



発行:土居隣保館 〒799-0703 土居町藤原 5-400-3 TEL/FAX 28-6356

【館長のきづき】

全国人権教育研究大会三重大会に参加して(その1)



新型コロナウイルスの影響で様々な事業ができなくなっています。せめて館報でなにか発信できないかと考え、3年前から「報告協力者」として参加している全人教大会でメモしていたなかからいくつか提案したいと思います。

全人教大会の「報告協力者」は、分散会での司会、総括、分散会まとめの執筆等2日間の分散会運営を全て4名で分担しています。若い頃に「司会者」として2度参加したことがあるのですが、その当時と変わったのは、記録係がいなくなり音声データの録音も報告協力者がするようになっていたこと、2日目の大会終了後（以前に担当した時は分散会や分科会の代表以外は、この時点でお役御免となっていた）の夜と次の日の午前中に報告協力者会議があり、課題等を整理・共有することです。

「司会者」から「報告協力者」に名称が変わった詳しい経緯は知りませんが、大会役員ではなく一会員として参加するというスタンスのようです。全人教理事も研究員も我々報告協力者も全国の参加者と同じように一律に大会参加費を払って参加しているのです。「報告協力者」になると、大会初日の11時に各分散会場で報告者との打合せがあるため全体会に出られないのは残念なのですが、報告者から報告文に書ききれていない部分や背景を詳しく聞くことができるというメリットもあります。

私が参加している第4分科会「人権確立をめざすまちづくり」から、すべての人が安心して生活できるまちづくりを進めるために、「つながり」をキーワードにして取り組んでいる実践を順に紹介していきたいと思います。

今回は、総括討論でのフロアーからの発言からです。

市役所で滞納している保険料の取り立て業務をしている。税金や保険料を払えない人の中には、悪質で払わない人もいれば生活困窮で払えない人もいる。支払いたくても支払えない人も接してきた。おばあちゃんとお孫さんの世帯で両親は育児放棄しており、おばあちゃんが頑張らずっと育ててきていた。そのおばあちゃんから税金の支払いが難しいが何とか払わなければという相談があった。

税金の滞納が多く取り立てが厳しくなっているが、そういった人たちの多くが減免とか給付の制度を知らない。詳しく話を聞いて、こういう制度が使えますよと案内すると共に、必要であれば生活保護の担当とか他の給付金の担当に引き継ぐようにしている。これもつながりの一つと思い発言した。役所で一緒に働く人間として、横のつながりを意識して心がけてきた。そこで心からありがとうと言ってもらったことが何回かあって、つながることの大切さを実感した。

こういった内容でした。生活困窮家庭へ関わるなかで、その人たちを救う手立てを行政の担当課として他の課と連携してできることから取り組んでいます。人権に関する課題は人権担当課に任せておけばというのではなく、それぞれの立場で、学校の教員にできること行政にできること地域の人にできること家族だからできること友達だからできることがあるという具体的な提案をいただきました。

部落差別解消推進法が施行されて3年が過ぎましたが、この法律の具現化に向けた取組のヒントを示していただいたと思います。

(館長 村上正哲)

隣保館カレンダー 7月

7月の隣保館講座のお知らせ

日	曜日	行事予定
1	水	
2	木	スローエアロビック 10:00~
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	スローエアロビック 10:00~・空手教室 19:00~
8	水	
9	木	スローエアロビック 10:00~
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	空手教室 19:00~
15	水	
16	木	スローエアロビック 10:00~
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	空手教室 19:00~
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	土曜講座【土居隣保館】 13:00~
26	日	
27	月	各種相談日 10:00~(内容:職業・人権など)
28	火	3B 体操教室 10:00~・空手教室 19:00~
29	水	スローエアロビック 10:00~
30	木	
31	金	

新型コロナウイルス感染症の状況により、
変更・中止することがあります

**スローエアロビック教室、
2日(木)、7日(火)、9日(木)、
16日(木)、29日(水)の5回、**

(※実施日程を追加しております。
ご都合の良い日にご参加ください。)

3B 体操教室、28日(火)
いずれも10時から行います。

6月より各講座を再開しています。
興味のある方は土居隣保館まで
ご連絡ください。

参加者の皆様においては、
感染拡大防止対策へのご
協力をお願いします。








マスクを正しく使い、感染症と熱中症から
あなたと身近な人の命を守りましょう！

熱中症リスク

- 熱がこもる
- エネルギーを使い
体温上昇
- 湿度で口の渇きが
感じにくくなる



熱中症予防のポイント

- 水分補給を小まめにする 
- 人がいなければマスクを外す 
- 屋外で人と2メートルの
距離があればマスクを外す 
- 着用時に強い負荷の作業
や運動を避ける 
- クーラーを使用し、暑さをしのぐ 
- 人混みを避けた散歩や
室内での軽い運動を行う 
- 2歳未満はマスクを着用しない 